



SSKU コメット通信

社会福祉法人コメット 〒194-0013 東京都町田市原町田 5-4-19

TEL 042-725-0786 FAX 042-726-5389

E mail comet@leaf.ocn.ne.jp

<http://www.normanet.ne.jp/~comet/>



2023

春



喫茶トマトで
ちょっと一息
いかがですか？

もくじ

02 巻頭言 弁当・喫茶部門「トマトハウス」
部門長 梅北 暁菜

03～ 令和5年度 事業計画及び予算

巻頭言

幼い頃両親に連れられ、週末になると毎週のように町田まで出掛けに来ていた。その頃は、原町田大通りもまだつながっておらず、東急デパートの広場・仲見世のお菓子屋・乾物屋・文房具のなかじま・量り売りのさつま揚げ屋・駅前の映画館…出せば切りがない、ワクワクするものが沢山。大好きな町であった。今でも幼心に感じた思いは覚えている。

自身も成長し、両親とも出かける機会が減り、町田から足が遠のいていった。「町田!?部活の試合で出掛ける時に乗り換えで降りる駅でしょ」そんな程度になった。大学生となり、久々にじっくりと町田を歩いた時には、すっかり姿が変わっていた。幼い頃ワクワクしたものの姿を消し、若者が好む町となっていた。

コメントに勤めて丸10年が経つ。改めて町田を見渡す。この10年だけでも町田は変わったと、またもや感じた。しかし歳のせいなのか、10年見続けてきたからなのか、変わらないものも沢山あることに気づいた。あの頃は無くなっていたと思っていたものが、少しずつ形を変えながらも、あり続けているものがあることに気づいた。

町の中で存在し続ける事は、簡単なことではない。求められるだけで存在し続けられるわけでもなく、何らかの理由があって存在し続けられるのだろう。

町田の中でコメントは精神障がい・疾患を持つ方々にとって、変わらず居場所としてあり続けている。そしてこれからもあり続けたいと強く思う。同時に、町田に住む人・隣町の人・町田に出向いてきてくれる人々にとって『あの弁当屋・喫茶店・あのパン屋・素敵な陶芸を作っている場所は、私の好きな場所。ずっとあってほしい場所』と思い続けてもらえるよう、存在し続けたい。

原町田スクエア 弁当喫茶部門
部門長 梅北 暁菜

事業計画書

2023年度

自 2023年4月1日

至 2024年3月31日

1. 法人本部
2. 原町田スクエア
 - パン部門 小麦の家
 - 弁当・喫茶部門 トマトハウス
 - 印刷・陶芸部門 明和荘タイムス
 - 軽作業部門 つみきの庭
3. 就労定着支援事業
4. 町田相談支援センター・ビギン
5. 町田市・町田地域障がい者支援センター
6. グループホームあいむ
7. 訪問看護・野の花ステーション

2023年度法人事業計画

2023年4月は、コミットの始まりである“たまり場”が開始されて40年になります。

2023年度法人目標

一、「原点」に立ち戻り、安心して居られる場所になる！

※今一度、「原点」に立ち戻り、障がいを持った方の目線を大切に事業に取り組む。

一、「不易流行の精神」をもって業務に取り組む

※「不易流行」とは、いつまでも変化しない本質的なものを忘れない中にも、新しく変化を重ねているものをも取り入れていくこと。また、新味を求め変化を重ねていく流行性こそが不易の本質であること。

2023年度理事長宣言

一、気持ち良い挨拶を心掛けること

※「挨拶」は親愛や尊敬などの気持ちを示すためのものであり、人と接する場における基本的な礼儀・マナーである。相手と良い関係を築いていくためのきっかけとしても「挨拶」の大切さを認識し、気持ち良い挨拶を実践する。

一、呼称を「〇〇さん」付けに統一すること

※「差別解消」や「ハラスメント」などの視点から、職場環境の中で対利用者・職員はもちろんのこと対本人以外の呼称場面においてもすべての方に對し「さん」付けを徹底する。

2023年度 法人事業計画

I. コミット全職員、利用者に対し定期的に理念の周知を行う場を作ります。

1. 各事業・部門に年1回以上、理事長が直接理念の再確認と実践の振り返りなどを話し合える場を創り、柔軟性や多様性を大切にできる職場環境を目指します。
その為に、4月の初めに、新年度理事長挨拶の場で理事長から理念を基本とした、具体的な要望を提示します。
2. 1. の中で理念に基づき、職員・利用者ともに「働く」という意味を再認識し、生活の豊かさへ繋がるよう、また、社会的責任・地域社会の役割を意識して日々の仕事に従事できるよう意識付けをしていきます。
各事業・部門の職員会議に年1回以上、理事長が参加し職員との意見交換を実施します。

II. 法人や各事業・部門においてSDGsへの意識付や、安定した事業運営の継続を踏まえた取組について検討を始めます。

1. 法人設立の原点である「たまり場」と「働く場」との整合性・融合性をIの理事長の話の中で提起していきます。

もう一度、コミットの成立を共有出来るように、“たまり場”誕生40周年の記念日となるこの4月に皆で思い起こします。

また、SDGs、やエシカル等について学習会を企画します。

2. 発展と継続を見据え、世代交代を進めていく意味も込めて、委員会活動の活性化や人選、今後の人事異動の検討を行い、職員全体で当事者意識や経営参加の意識を高めていきます。

III. 畑の活用や畑の具体的な使用方法を検討していきます。

1. 担当者を中心に定期的な検討会を実施し、今後について検討をしていきます。

2. 必要な設備等の整備を検討・実施していきます。

原町田スクエア 2023年度事業計画

～各部門共通～

【就労継続B型】

4つの部門それぞれが特徴ある生産活動の機会を利用目的や体調、その他の状況を考慮し提供する。

【自立訓練(生活訓練)】

生活能力の維持や向上のため必要な作業プログラムの提供、生活に関する相談等必要な支援を行う。

I. 運営方針

- ・職員は互いに認め合い、尊重し合える関係を構築する。また、業務を通じて経験値を積み自己成長ができるよう前向きな姿勢で取り組む。
- ・各部門利用者数目標、生産活動売上目標を具体的に掲げ、その達成に努める。
- ・福祉サービスにおけるニーズを捉え、原町田スクエアが担う役割を検討し、利用者の受け入れを行う。
- ・地域との交流を意識しながら利用者支援を行う。

II. 利用者支援の基本方針

- ・利用者が安心、安定して利用できるよう、作業提供方法・利用時間・日数等を利用者と一緒に検討する。
- ・日々の振り返りや職員会議の中で利用者の状況、支援方法等を共有、検討しサービスを提供していく。
- ・必要に応じてサービス管理責任者を中心に各関係機関やご家族等と連携を図る。
- ・利用者が健康維持を意識できるよう年1回成人健康診査受診を促す。
- ・個人情報については細心の注意を払い、取り扱う。

III. サービス提供体制

- ・計画的に各研修に参加し、スキルアップに努める。また、研修参加後は速やかにその内容を職員間で共有し、日々の支援に活かせるよう努める。
- ・衛生、危機管理に関するマニュアルの確認を年1回各部門で実施する。
- ・作業提供環境の整理整頓を心掛け、管理者及び部門長は定期的な点検を行う。
- ・有給休暇を計画的に取得し、仕事へのモチベーションアップやリフレッシュに繋げる。
- ・職員の役割分担の明確化を図り、業務の効率化、合理化に繋げる。
- ・部門間の連携や協力体制について、具体的にどのようなことができるか検討し、実行していく。

○パン部門

<p>〈事業計画実行方針〉</p> <p>パン作りを通して「働きたい」を支援。自分のペースを大切に活気ある働く場を提供し、喜びある日々を支援する。</p>	
<p>〈サービスについて〉</p> <p>個々に合わせた作業の機会を作り、様々な作業を提供していく。</p>	
<p>〈1日平均利用者数目標〉</p> <p>15人 / 日</p>	<p>～達成の為の取り組み～</p> <p>一人一人に合わせた柔軟なサービスを提供する。 毎週水曜日にプログラムを実施する。 定期的な新規利用者の獲得に励む。</p>
<p>〈生産活動売上目標〉</p> <p>6,100,000円 / 年</p>	<p>～達成の為の取り組み～</p> <p>客層と時代に合わせたパン販売を検討し、お客様に提供していく。 地域のイベントにも参加し、新しい顧客を獲得、認知度を上げる。</p>
<p>〈レクリエーション、ミーティング等 各プログラムの実施について〉</p> <p>毎週水曜日にプログラムを実施し、利用者同士の交流を深める。 プログラム内容は工夫を凝らしながら実施する。</p>	

○弁当喫茶部門

<p>〈事業計画実行方針〉</p> <p>作業を「仕事」と位置づけ、利用者・職員共に働くことを大切に活気ある作業中心の働く場を創出する。</p>	
<p>〈サービスについて〉</p> <p>『働くためのステップとしての提供』『居場所として提供』利用者個々に合わせた場所の提供を心掛け、実施していく。</p>	
<p>〈1日平均利用者数目標〉</p> <p>21人 / 日</p>	<p>～達成の為の取り組み～</p> <p>登録日は通所できるよう、日々促す。登録日ではない日でも顔を出せるよう、来やすい環境づくりに努める。</p>
<p>〈生産活動売上目標〉</p> <p>10,800,000円 / 年</p>	<p>～達成の為の取り組み～</p> <p>2022年度に引き続き、営業を行いながら弁当注文数を増やす。 学童保育や大口の注文を積極的に受けていく。 喫茶の安定した集客を確保する為、SNS等を活用する。</p>
<p>〈レクリエーション、ミーティング等 各プログラムの実施について〉</p> <p>HACCP研修を年2回実施。レクリエーションについては、引き続きメンバーアンケートを行い、年2回以上は実施する。</p>	

○印刷陶芸部門

<p>〈事業計画実行方針〉</p> <p>作業だけでなく、レクリエーション・ミーティング等、多様なプログラムを通じて充実した日中活動の場を提供し、利用する方のペースにも十分配慮し安心して通える場所を目指す。</p>	
<p>〈サービスについて〉</p> <p>利用者か安定して自分らしく働いていくために、個々の状況に合わせて時間や日数などを配慮し、日常的な会話・相談がいつでもできる安心した雰囲気作りを心がけます。また、利用者の希望や目標に近づいてけるように一緒に考えステップアップにつながる支援を行っていきます。</p>	
<p>〈1日平均利用者数目標〉</p> <p>18.5人 / 日</p>	<p>～達成の為に取り組み～</p> <p>不調の時は個々の状況の把握に努めるとともに迅速な対応を行い、欠席時は体調に合わせて振替などを勧めていく。また、魅力あるサービスが提供できるよう職員間で話し合う機会を設けていく。</p>
<p>〈生産活動売上目標〉</p> <p>2,500,000円 / 年</p>	<p>～達成の為に取り組み～</p> <p>販路拡大の一環としてより多くの方々に明和荘の商品を知っていただく様チラシ配りやSNS・ネット通販などで発信し、地域イベントにも積極的に参加をしていく。また、商品開発や商品の見直しなど利用者と共に考える場を作っていく。</p>
<p>〈レクリエーション、ミーティング等 各プログラムの実施について〉</p> <p>別紙参照</p>	

○軽作業部門

<p>〈事業計画実行方針〉</p> <p>体調の安定継続を図るため、生活リズムを整え、短時間からでもそれぞれのペースで無理なく通える場の提供を行う。</p>	
<p>〈サービスについて〉</p> <p>週1回1時間から利用可能。オルゴールの音楽を聴きながら、洗濯済みのユニフォームを干す作業や、座って出来る軽作業を「ゆっくり・すこしずつ」行う。</p>	
<p>〈1日平均利用者数目標〉</p> <p>6人 / 日</p>	<p>～達成の為に取り組み～</p> <p>利用者が安心して会話や相談が出来る、温かい雰囲気づくりを心掛ける。</p> <p>通所の曜日や時間は、利用者の希望に柔軟に対応する。</p>
<p>〈生産活動売上目標〉</p> <p>638,000円 / 年</p>	<p>～達成の為に取り組み～</p> <p>利用者と職員が協働して、丁寧に作業を行う。</p>
<p>〈レクリエーション、ミーティング等 各プログラムの実施について〉</p> <p>洗濯物を干す作業がない日にレクリエーションを開催し、通所日ではない利用者への参加を促す。</p>	

2023年度 印刷・陶芸部門 明和荘タイムス 年間スケジュール

月	作業	全体ミーティング	全体プログラム	地域交流・調理	その他
4	ポスティング	2023年度 事業計画	花見	市販売	
5			バスレク	市販売 (会館前販売)	
6	農伝	健康指導 (熱中症・食中 毒)	午後レク	市販売 調理	衛生・危機管理 マニュアル確認
7	ポスティング		ボウリング	市販売 調理 (会館前販売)	
8	陶芸教室	上期振り返り	大掃除 納涼会	市販売	
9	農伝		午後レク	市販売 調理	
10			カラオケ	市販売 調理 (会館前販売)	
11	農伝 ポスティング	健康指導 (ノロウイルス・ インフルエンザ)	映画鑑賞会	市販売 調理	衛生・危機管理 マニュアル確認
12			大掃除 忘年会	会館前販売 市販売	
1	ポスティング	2023年度 振り返り	新年会	市販売 調理	午後閉所
2			節分	市販売	午後閉所
3	農伝	2024年度 書類作成	企画レク	市販売	

※スケジュールは、状況により変更されることもあります。

※午後レクは予定された月以外でも状況に合わせて行う予定です。

※市販売以外の外部販売にも状況に応じて参加を検討していきます。

※午後閉所は不定期で行います。

※特別開所等については日程が決まり次第報告します。

2023 年就労支援事業 事業計画



就労支援

1. 利用者について

- ・原町田スクエアの各部門で就労を希望した利用者について、定期面接や作業を通して就労に向けて必要なスキルを身に付ける支援を行う。
- ・就労活動においては、個別に企業見学・企業実習・採用面接の同行等、それぞれの段階に応じた支援を行い、年間1名以上就労につなげる。

2. サービスについて

- ・就労に必要な情報や知識を身に付けるために、月に一回(第四水曜の午後)就労希望者向けに就労支援プログラムを実施する。また、当日参加が難しい利用者には可能な限り個別対応も行う。
- ・定着支援で実施する交流会の情報を提供し、就労者との交流の場を提供する。
- ・公共職業安定所・地域障害者職業センター・就労生活支援センターと連携した支援を行う。
- ・個別に合わせた、企業見学や実習の情報提供を行う。
- ・実習先の開拓や、企業見学が実施出来る様、企業と顔の見える関係を維持していく。

3. サービス提供体制について

- ・就労希望者のモニタリング同席以外にも定期面接を行い、各部門の職員と連携して就労に向けた支援を行う。
- ・就労希望者の作業能力をアセスメントする為、各部門の作業場面の職員から聞き取りを行い、可能な時には作業に参加する。
- ・就労支援に必要な研修等の情報が入り次第、参加可能なものは参加する。

定着支援

1. 利用者について

- ・原町田スクエアの各事業を利用して就職をした利用者について、個別支援計画に基づき、月一回の定期面接の他、企業訪問・面談や電話相談、又はICTを通じて就業生活の安定を図り希望する生活の実現へ向けた支援を行う。
- ・就労定着支援事業利用終了後も変わらぬ支援が受けられるよう、各自治体の就労生活支援センター等と連携を行う。

2. サービスについて

- ・定期的に就職先企業に対し、支援報告書の内容を共有し職場環境の安定と対人関係における調整についてアドバイスをを行う。
- ・多様に変化するライフサイクルに対応できるように、就業生活のみならず、生活全般についての相談・支援を行い、必要であれば積極的に他機関と連携を行う。
- ・定着支援利用者と定着支援の卒業生を対象に交流会を年1回程度開催し、息抜きの場をつくる。

3. サービス提供体制について

- ・就労支援と定着支援の職員が兼務することで、日中活動利用時の様子をその後の就業生活に活かし支援を行う。
- ・就業生活支援センターが開催する研修会や、その他の研修会・連絡会に参加をすることで新しい情報を取り入れ、支援に活かす。
- ・就労定着支援事業を通して学んだ就職への課題を、就職を目指す日中活動利用者の支援に繋げる。

2023 年度

町田相談支援センタービギン 事業計画

福祉サービスを使いたいと考えている人は年々増えているように思う。それは、家族の高齢化に伴い支援が難しくなることや、自身の高齢化に伴い、支援が必要になることもある。また、事業所側もインターネットを使った広告や、オフィスの様な内装にすることで利用者が通いやすい雰囲気を作っていることも要因の一つだろう。しかし、福祉サービスは税金を使った公的な支援であるがゆえにルールも細かく、利用期間の制限や支援内容の制限など、利用者の希望に沿う形で提供できないことが多い。計画相談支援として、適切な福祉サービスの知識を提供するとともに、その場限りでない支援の形が必要であると強く感じている。

2023 年度の目標

1 利用者の希望される生活の実現に向けた相談支援の充実
<ul style="list-style-type: none">・ 個々のアセスメントを丁寧に行い、希望する福祉サービスが適切であるか、将来の生活をイメージできるものかを利用者と一緒に考える。・ 業務の効率化を進める。・ モニタリング時期にズレが生じない様、情報の管理、台帳の整備を行う。(前期・後期各1回)・ 計画相談ビギンとしての役割・方向性について職員間で確認しながら支援を行う。・ 専用書式を用いて情報共有を行い、緊急時の対応に備える。
2 計画相談支援
契約者 年間 180 人 <ul style="list-style-type: none">・ モニタリングの機会を活用し、支援の定着に向けた意識を持つ。・ 利用者のニーズや生活状況の変化に合わせたサービス利用等の調整、確認、共有を丁寧に行い、相互理解を進める。・ サービス提供が行われている現場でのご様子を把握し、各事業所、関係機関等との情報の共有、連携を図り支援内容に反映する。・ 日常的な情報を日ごろから共有し、支援に活かしていく。・ 感染症防止の為、状況を見ながら適切な対応をその都度検討する。・ 虐待防止への意識を持ち、個々の環境に応じたリスクを考える。
3 地域移行・地域定着支援
地域移行支援 年間 3 件 地域定着支援 年間 2 件 <ul style="list-style-type: none">・ 長期入院の方、地域生活に不安を持っている方が安心して生活を送ることができるようにご本人、ご家族、関係機関と連携を行いながら準備していく。・ 複数の職員で支援できる体制を作る。

2023 年度

町田市 町田地域障がい者支援センター 事業計画

「8050 問題」という言葉が注目を浴びるようになり、数年で「9060 問題」という言葉が誕生した。多問題家族を支えるために高齢者支援センターを始め、障がい者支援とは直接関わりがなかった支援機関と連絡することが多くなったが、その都度、障がい者支援への理解の難しさを感じている。特に医療・介護・福祉の溝は深く、壁が高い。同じ対人支援でありながら連絡調整だけで疲労を感じてしまうことも多い。特に高齢の家族が抱える心配や不安を直接聞き取る介護保険関係者とは「なぜ、これほどまでに理解されないのか」と憤りを感じることもある。せめて利用者には負荷がかからない様、気を付けてはいるが、どうしたら同じ支援者同士、同じ方向を向けるのか日々試行錯誤している。

2023 年度の目標

①障がい等全般に係る相談支援業務
<u>ケースワーク</u> <ul style="list-style-type: none">・障害福祉サービスについて、案内や手続きが滞りなく行われる様、福祉制度に関する知識の向上、情報の共有に努める。・定期ミーティングだけではなく、職員同士で日々声を掛け合い、情報共有を意識していく。 <u>認定調査</u> <ul style="list-style-type: none">・サービスの利用状況について確認を行い、支給量について利用者個々の希望だけでなく計画相談事業所や担当のケースワーカーとの情報共有を元に妥当性を確認していく。
②関係機関等とのネットワーク構築業務
<ul style="list-style-type: none">・チームアプローチの視点に立ちつつも、中立な立場で制度理解を求め関係を構築していく。・相互理解を進めるため、地域連携会議や研修等に積極的に参加をする。・地域のネットワーク作りを継続する。
③行政に関する業務
<ul style="list-style-type: none">・業務手順書をもとに、誤りの無いよう各手続き、受付を行う。不明瞭なことはその都度障がい福祉課担当係に確認する。・月 1 回の進捗確認会議を行い、手続が滞らないようにする。・個人情報の安全管理に努め、適切な取り扱いを徹底する。・手続きに限らず障害福祉サービスの知識を深めるために、積極的に研修等に参加しその共有を図る。

社会福祉法人コメット 研修計画

実際に従事した期間	権利擁護	身体拘束防 止 虐待防 止	感染症	相談支援 従事者	メンタル サポート	内部研修	その他
1年	○	○	○			○	事業所が必要と認められる 研修は管理者判断とする
2年～3年		○	○	○※1		○	
4年～5年		○	○		○	○	
5年以上	○	○	○			○	
10年以上		○	○		○	○	

※1 5年ごとの更新の為、現任者研修へ参加する。

原町田スクエア 研修計画

対象職員	精神保健福 祉基礎研修	就労支援 基礎研修	対人支援 基礎研修	依存症研修	工賃アップ セミナー	アウトリーチ 支援研修	マネジメント 研修
新人職員	○	○					
一般職員			○	○			
作業主任				○	○		
部門長						○	○
管理者						○	○

※専門職としてのスキル向上のための研修にその都度参加するものとする。

町田相談支援センター・ピギン研修計画

実際に従事した期間	成年後見	差別解消	青年期 ひきこもり	アサー ション	マネジメント	アディクシ ョン	スーパー バイス	OJT
1年		○		○				
2年～3年	○			○			○	
4年～5年		○	○			○	○	○
5年以上	○			○	○			○
10年以上					○		○	○

※1 5年ごとの更新の為、現任者研修へ参加する。

- ・専門職としてのスキル向上のための研修にその都度参加することとする。
(認定精神保健福祉士、認定社会福祉士研修等)
- ・民間地域団体等の研修については管理者が認めたものとする。
- ・上記計画は目安とし、内容によって参加を検討するものとする。

2023年度 あいむ事業計画案（共同生活援助）

I 利用者について	1 共同生活援助(グループホーム)
	個々の主体性や距離感を意識しながら信頼関係が築けるコミュニケーションに心がける。
II サービスについて	2 各関係機関、親族との連携
	① 利用者の個人情報保護や同意の有無に細心の注意を払い、必要に応じて関係機関や親族と連携を行う。 ② 空室情報等を(社福)コミットや町田市障がい者支援センター等へ提供し、スムーズな入居を意識する。
III サービス提供体制について	1 生活支援
	あいむのサービス提供(支援)を念頭に置きながら、利用者ニーズを丁寧に聞き取り、生活支援を行う。
	2 個別支援計画の作成
	① 利用者の地域生活の維持と発展を意識し無理のない個別支援計画を作成する。 ② 普段の生活の中でも個別支援計画を意識した声かけを行う。
	3 職員と利用者間での連絡・報告・確認
IV 情報提供	① 利用者ミーティングでは法人やあいむからの情報提供や連絡事項の確認、利用者ニーズの聞き取り等を行う。 ② 利用者ミーティングや日常的な連絡・情報提供の場面では、わかりやすい資料作りや説明を意識する。
	4 行事計画の作成と計画の実施(レクリエーション他)
	アンケートや普段のやり取りの中で利用者ニーズを聞き取り、行事計画を検討し実施していく。
	5 防災意識の維持
	① 災害時に速やかに対処できるように、防災訓練、設備・備蓄点検を実施する。 ② 各居室の防火・防災点検を安全衛生確認日に行い、防災意識を促す声かけを行う。 ③ BCP計画の精査を行い、不備や改善点があれば随時変更を行う。(第三者評価指摘)
III サービス提供体制について	1 定期的な安全衛生確認日の実施
	① 安全衛生確認後、申し送りシートを作成し、清掃に入る際の同意を得る。 ② 共同生活の場として居室の安全・衛生を維持して行く為に必要な指導・提案を行う。
	2 あいむ関係者との連携(法人職員・大家さん)
	① 必要に応じて、あいむ関係者と利用者状況の確認や支援内容について意見交換を行う。 ② 拡大あいむ会議の是非やその目的、開催方法について検討する。 ③ 書式様式の見直しや中長期計画の検討を開始する。(第三者評価指摘)
III サービス提供体制について	3 職員の専門性の向上・心身の健康維持
	① 法人内部研修、外部研修、事業説明会等に必要に応じて参加する。 ② 連絡会(ホーム連・凸凹会議)に参加しグループホーム関連の情報収集を行う。 ③ 心身の健康維持が業務の質の向上に繋がるため、計画的に有給休暇を所得する。
	4 利用者の健康維持
	① 訪問看護(野の花ステーション等)と連携し利用者の健康状態の把握し、指導・提案を行う。 ② 利用者自身にも健康を意識して頂くために、年1回の健診受診を促し、必要な対応を行う。 ③ 食中毒やインフルエンザ、コロナウィルス等、時期に合わせた注意喚起を行う。
IV 情報提供	5 情報提供・地域資源の活用
	① 地域資源を知ること、活用することを意識した全体レクの企画や情報提供・声かけを行う。 ② 将来を見据えた地域生活の維持と発展に、必要なスキルをレクチャーする。

令和5年度(2023年)
訪問看護 野の花ステーション事業計画

昨年度は、利用終了者が9名(内訳として高齢者施設移行2名、訪問看護ステーション移行/緊急対応可3名、他市グループホーム移行1名、その他/入院、家族による介護へ移行、電話連絡対応1回/月3名)に対し、新規受入れが5名と終了者を下回り目標訪問件数には及ばない結果となった。今年度は、目標値をより具体的にし職員協働のもと目標を達成していきたい。

また、管理者交代に伴い業務の在り方を再構築すべきことが明確となった。職員(常勤換算3.7名)が発揮できる最大限の力を引き出せるよう努めていきたい。

1. 経営の安定化を図る

①訪問件数、収入の目標 ()内昨年度、実績見込み

訪問件数：月260件(233件) 年間：3120件(2796件)

収入：月234万円(209.7万円) 年間：2808万円(2516.4万円)

②入院やキャンセル、営業日の少ない月(1,2月、夏季休業など)があり、訪問件数が変動する為、新規依頼は受けていく。

③ご利用者の体調や環境等の変化に伴い、訪問増回等、関係機関と連携を図りながら臨機応変に対応。

④業務の見直しや物品管理等、経営を意識した仕組みづくり。

2. 利用者への質の高い看護の提供

①ご利用者主体を基本とし、心に寄り添った看護の提供。

②関係機関との連携を図りながら、ご利用者が地域で安心して暮らせるよう支援。

③日々の看護実践を振り返りながら、より良い看護を提供する機会の構築。

職員会議時の情報共有や担当者会議等の参加

④安心安全な看護サービスの提供。

看護手順の見直しや危機管理対策、BCP策定等

3. 職員の専門性と満足度の向上

①研修参加や定期購読専門誌等による知識や技術、意識の向上。

②カンファレンス等の充実。

③訪問を1人で抱え込まないような仕組みづくり。

収支予算書

2023年度

自 2023年4月 1日

至 2024年3月 31日

1. 法人本部
2. 原町田スクエア
 - パン部門 小麦の家
 - 弁当・喫茶部門 トマトハウス
 - 印刷・陶芸部門 明和荘タイムス
 - 軽作業部門 つみきの庭
3. 就労定着支援事業
4. 町田相談支援センター・ビギン
5. 町田市・町田地域障がい者支援センター
6. グループホームあいむ
7. 訪問看護・野の花ステーション

2023年度 資金収支予算書

(全体予算)

科目	予算	前年度予算	増減
就労支援事業収入	20,110,000	18,514,000	1,596,000
パン製造販売売上高	6,100,000	5,700,000	400,000
弁当売上高	10,800,000	9,690,000	1,110,000
陶芸・印刷売上高	2,500,000	2,500,000	0
軽作業売上高	710,000	624,000	86,000
障害福祉サービス等事業収入	211,191,296	210,220,299	970,997
自立支援給付費収入	151,652,884	148,119,507	3,533,377
訓練等給付費収入	142,406,884	139,713,507	2,693,377
地域相談支援給付費収入	606,000	506,000	100,000
計画相談支援給付費収入	8,640,000	7,900,000	740,000
利用者負担金収入	118,500	220,000	△ 101,500
特定費用収入	462,000	450,000	12,000
その他の事業収入	58,957,912	61,430,792	△ 2,472,880
補助金事業収入	21,687,000	23,967,000	△ 2,280,000
受託事業収入	35,822,712	36,015,592	△ 192,880
その他の事業収入	1,448,200	1,448,200	0
医療事業収入	28,580,000	30,740,000	△ 2,160,000
訪問看護療養費収入	28,080,000	30,240,000	△ 2,160,000
訪問看護基本利用料収入	500,000	500,000	0
訪問看護基本利用料収入	500,000	500,000	0
経常経費寄付金収入	30,000	130,000	△ 100,000
受取利息配当金収入	500,000	603,000	△ 103,000
その他の収入	1,335,000	5,566,000	△ 4,231,000
受入れ研修費収入	130,000	150,000	△ 20,000
雑収入	1,205,000	1,276,000	△ 71,000
雑収入	1,205,000	1,276,000	△ 71,000
その他の補助金等収入	0	4,140,000	△ 4,140,000
事業活動収入計	261,746,296	265,773,299	△ 4,027,003
人件費支出	188,589,500	190,879,500	△ 2,290,000
役員報酬支出	1,080,000	1,080,000	0
職員給料支出	103,030,000	99,270,000	3,760,000
職員賞与支出	21,060,000	25,160,000	△ 4,100,000
非常勤職員給与支出	41,250,000	40,880,000	370,000
退職給付支出	2,269,500	2,269,500	0
法定福利費支出	19,900,000	22,220,000	△ 2,320,000
事業費支出	15,341,640	15,396,640	△ 55,000
給食費支出	1,260,000	1,180,000	80,000
医療費支出	15,000	16,000	△ 1,000
保健衛生費支出	612,000	759,000	△ 147,000
医療費支出	10,000	10,000	0
被服費支出	150,000	95,000	55,000
教養娯楽費支出	1,360,000	1,590,000	△ 230,000
日用品費支出	36,000	46,000	△ 10,000
燃料費支出	315,000	335,000	△ 20,000
消耗品器具備品支出	890,000	840,000	50,000
保険料支出	1,390,000	1,210,000	180,000
賃借料支出	6,218,640	6,315,640	△ 97,000
教育指導費支出	70,000	80,000	△ 10,000
葬祭費支出	80,000	80,000	0
車両費支出	60,000	60,000	0
利用者交通費支出	2,865,000	2,770,000	95,000
雑支出	10,000	10,000	0
事務費支出	37,171,320	38,409,900	△ 1,238,580
福利厚生費支出	993,000	1,008,000	△ 15,000
職員被服費支出	60,000	60,000	0
旅費交通費支出	299,000	350,000	△ 51,000
研修研究費支出	123,000	115,000	8,000
事務消耗品費支出	1,522,000	1,882,000	△ 360,000
印刷製本費支出	446,000	467,000	△ 21,000

水道光熱費支出	3,242,000	2,790,000	452,000
修繕費支出	1,740,000	2,810,000	△ 1,070,000
通信運搬費支出	2,034,000	1,967,000	67,000
会議費支出	30,000	30,000	0
広報費支出	254,000	310,000	△ 56,000
業務委託費支出	5,987,000	6,160,000	△ 173,000
医療委託費支出	600,000	600,000	0
清掃委託費支出	526,000	536,000	△ 10,000
保守委託費支出	1,362,000	1,308,000	54,000
その他の委託費支出	3,499,000	3,716,000	△ 217,000
手数料支出	262,500	272,500	△ 10,000
土地・建物賃借料支出	19,623,000	19,653,000	△ 30,000
租税公課支出	92,820	111,400	△ 18,580
渉外費支出	25,000	40,000	△ 15,000
諸会費支出	438,000	384,000	54,000
就労支援事業支出	20,110,000	17,984,000	2,126,000
就労支援事業販売原価支出	20,110,000	17,984,000	2,126,000
就労支援事業販売原価支出	20,110,000	17,984,000	2,126,000
事業活動支出計	261,212,460	262,670,040	△ 1,457,580
事業活動資金収支差額	533,836	3,103,259	△ 2,569,423
固定資産取得支出	0	7,367,970	△ 7,367,970
建物付属設備取得支出(基本)	0	3,000,000	△ 3,000,000
建物付属設備取得支出	0	2,000,000	△ 2,000,000
器具及び備品取得支出	0	2,367,970	△ 2,367,970
設備整備等資金収支差額	0	△ 7,367,970	7,367,970
積立資産取崩収入	0	8,000,000	△ 8,000,000
修繕積立資産取崩収入	0	5,000,000	△ 5,000,000
新規事業積立資産取崩収入	0	3,000,000	△ 3,000,000
サービス区分間繰入金収入	52,490,000	53,020,000	△ 530,000
その他の活動収入計	52,490,000	61,020,000	△ 8,530,000
サービス区分間繰入金支出	52,490,000	52,720,000	△ 230,000
その他の活動資金収支差額	0	8,300,000	△ 8,300,000
当期資金収支差額合計	533,836	4,035,289	△ 3,501,453
前期末支払資金残高	0	0	0
当期支払資金残高	533,836	4,035,289	△ 3,501,453

当期材料仕入支出	5,958,000	4,680,000	1,278,000
当期材料費支出	5,958,000	4,680,000	1,278,000
利用者工賃支出	7,627,000	7,227,000	400,000
旅費交通費支出	2,000	2,000	0
器具什器費支出	80,000	70,000	10,000
消耗品費支出	1,275,000	1,510,000	△ 235,000
印刷製本費支出	90,000	100,000	△ 10,000
水光熱費支出	3,768,000	3,069,000	699,000
燃料費支出	110,000	120,000	△ 10,000
修繕費支出	261,000	235,000	26,000
通信運搬費支出	44,000	49,000	△ 5,000
租税公課支出	610,000	640,000	△ 30,000
広報費支出	0	5,000	△ 5,000
業務委託費支出	9,000	14,000	△ 5,000
手数料支出	245,000	232,000	13,000
諸会費支出	31,000	31,000	0
当期経費支出	6,525,000	6,077,000	448,000
就労支援事業製造原価支出	20,110,000	17,984,000	2,126,000

2023年度 予算書

(法人)

科目	予算	前年度予算	増減
障害福祉サービス等事業収入	635,000	45,000	590,000
利用者負担金収入	35,000	45,000	△ 10,000
その他の事業収入	600,000	0	600,000
補助金事業収入	600,000	0	600,000
経常経費寄付金収入	30,000	100,000	△ 70,000
受取利息配当金収入	500,000	600,000	△ 100,000
その他の収入	730,000	3,650,000	△ 2,920,000
受入れ研修費収入	130,000	150,000	△ 20,000
雑収入	600,000	600,000	0
雑収入	600,000	600,000	0
その他の補助金等収入	0	2,900,000	△ 2,900,000
事業活動収入計	1,895,000	4,395,000	△ 2,500,000
人件費支出	28,948,000	28,158,000	790,000
役員報酬支出	1,080,000	1,080,000	0
職員給料支出	18,500,000	16,880,000	1,620,000
職員賞与支出	3,800,000	4,660,000	△ 860,000
非常勤職員給与支出	1,790,000	1,940,000	△ 150,000
退職給付支出	178,000	178,000	0
法定福利費支出	3,600,000	3,420,000	180,000
事業費支出	3,720,000	4,340,000	△ 620,000
保健衛生費支出	80,000	250,000	△ 170,000
教養娯楽費支出	300,000	700,000	△ 400,000
燃料費支出	80,000	80,000	0
消耗品器具備品支出	300,000	350,000	△ 50,000
保険料支出	700,000	700,000	0
賃借料支出	2,200,000	2,200,000	0
葬祭費支出	50,000	50,000	0
車両費支出	10,000	10,000	0
事務費支出	7,142,000	8,810,000	△ 1,668,000
福利厚生費支出	500,000	500,000	0
旅費交通費支出	30,000	30,000	0
研修研究費支出	20,000	20,000	0
事務消耗品費支出	1,000,000	1,300,000	△ 300,000
印刷製本費支出	250,000	250,000	0
水道光熱費支出	552,000	1,150,000	△ 598,000
修繕費支出	1,000,000	2,000,000	△ 1,000,000
通信運搬費支出	250,000	250,000	0
会議費支出	20,000	20,000	0
広報費支出	250,000	300,000	△ 50,000
業務委託費支出	2,200,000	1,920,000	280,000
清掃委託費支出	400,000	410,000	△ 10,000
保守委託費支出	300,000	280,000	20,000
その他の委託費支出	1,500,000	1,230,000	270,000
手数料支出	230,000	230,000	0
土地・建物賃借料支出	420,000	420,000	0
租税公課支出	0	40,000	△ 40,000
渉外費支出	20,000	30,000	△ 10,000
諸会費支出	400,000	350,000	50,000
事業活動支出計	39,810,000	41,308,000	△ 1,498,000
事業活動資金収支差額	△ 37,915,000	△ 36,913,000	△ 1,002,000
固定資産取得支出	0	7,367,970	△ 7,367,970
建物付属設備取得支出(基本)	0	3,000,000	△ 3,000,000
建物付属設備取得支出	0	2,000,000	△ 2,000,000
器具及び備品取得支出	0	2,367,970	△ 2,367,970
設備整備等資金収支差額	0	△ 7,367,970	7,367,970
積立資産取崩収入	0	8,000,000	△ 8,000,000
修繕積立資産取崩収入	0	5,000,000	△ 5,000,000
新規事業積立資産取崩収入	0	3,000,000	△ 3,000,000
サービス区分間繰入金収入	45,300,000	44,860,000	440,000
その他の活動収入計	45,300,000	52,860,000	△ 7,560,000
サービス区分間繰入金支出	7,190,000	8,160,000	△ 970,000
その他の活動支出計	7,190,000	8,160,000	△ 970,000
その他の活動資金収支差額	38,110,000	44,700,000	△ 6,590,000
当期資金収支差額合計	195,000	419,030	△ 224,030
当期支払資金残高	195,000	419,030	△ 224,030

(小麦)

2023年度 予算書

科目	予算	前年度予算	増減
(小麦)			
就労支援事業収入	6,100,000	5,700,000	400,000
パン製造販売売上高	6,100,000	5,700,000	400,000
障害福祉サービス等事業収入	29,915,697	29,423,994	491,703
自立支援給付費収入	26,459,059	25,479,356	979,703
訓練等給付費収入	26,459,059	25,479,356	979,703
利用者負担金収入	30,000	50,000	△ 20,000
その他の事業収入	3,426,638	3,894,638	△ 468,000
補助金事業収入	3,426,638	3,894,638	△ 468,000
経常経費寄付金収入	0	10,000	△ 10,000
その他の収入	0	340,000	△ 340,000
雑収入	0	30,000	△ 30,000
雑収入	0	30,000	△ 30,000
その他の補助金等収入	0	310,000	△ 310,000
事業活動収入計	36,015,697	35,473,994	541,703
人件費支出	25,316,000	25,956,000	△ 640,000
職員給料支出	13,490,000	13,350,000	140,000
職員賞与支出	2,730,000	3,350,000	△ 620,000
非常勤職員給与支出	6,140,000	6,070,000	70,000
退職給付支出	356,000	356,000	0
法定福利費支出	2,600,000	2,830,000	△ 230,000
事業費支出	1,500,000	1,517,000	△ 17,000
給食費支出	250,000	250,000	0
保健衛生費支出	120,000	120,000	0
被服費支出	30,000	45,000	△ 15,000
教養娯楽費支出	230,000	250,000	△ 20,000
消耗品器具備品支出	70,000	50,000	20,000
保険料支出	60,000	60,000	0
賃借料支出	120,000	122,000	△ 2,000
教育指導費支出	10,000	10,000	0
利用者交通費支出	600,000	600,000	0
雑支出	10,000	10,000	0
事務費支出	1,773,000	1,382,000	391,000
福利厚生費支出	80,000	80,000	0
旅費交通費支出	15,000	15,000	0
研修研究費支出	5,000	5,000	0
事務消耗品費支出	40,000	50,000	△ 10,000
印刷製本費支出	10,000	10,000	0
水道光熱費支出	552,000	288,000	264,000
修繕費支出	200,000	150,000	50,000
通信運搬費支出	100,000	100,000	0
業務委託費支出	744,000	658,000	86,000
清掃委託費支出	72,000	72,000	0
保守委託費支出	216,000	166,000	50,000
その他の委託費支出	456,000	420,000	36,000
手数料支出	5,000	5,000	0
諸会費支出	22,000	21,000	1,000
就労支援事業支出	6,100,000	5,670,000	430,000
就労支援事業販売原価支出	6,100,000	5,670,000	430,000
就労支援事業販売原価支出	6,100,000	5,670,000	430,000
事業活動支出計	34,689,000	34,525,000	164,000
事業活動資金収支差額	1,326,697	948,994	377,703
サービス区分間繰入金支出	1,300,000	440,000	860,000
その他の活動支出計	1,300,000	440,000	860,000
その他の活動資金収支差額	△ 1,300,000	△ 440,000	△ 860,000
当期資金収支差額合計	26,697	508,994	△ 482,297
当期支払資金残高	26,697	508,994	△ 482,297
当期材料仕入支出	1,372,000	1,344,000	28,000
当期材料費支出	1,372,000	1,344,000	28,000
利用者工賃支出	2,500,000	2,250,000	250,000
消耗品費支出	310,000	340,000	△ 30,000
印刷製本費支出	10,000	20,000	△ 10,000
水光熱費支出	1,524,000	1,332,000	192,000
修繕費支出	50,000	50,000	0
通信運搬費支出	1,000	1,000	0
租税公課支出	228,000	228,000	0
広報費支出	0	5,000	△ 5,000
業務委託費支出	0	5,000	△ 5,000
手数料支出	90,000	80,000	10,000
諸会費支出	15,000	15,000	0
当期経費支出	2,228,000	2,076,000	152,000
就労支援事業製造原価支出	6,100,000	5,670,000	430,000

2023年度 予算書

(トマト)

科目	予算	前年度予算	増減
就労支援事業収入	10,800,000	9,690,000	1,110,000
弁当売上高	10,800,000	9,690,000	1,110,000
障害福祉サービス等事業収入	44,872,232	46,503,633	△ 1,631,401
自立支援給付費収入	36,689,020	37,166,421	△ 477,401
訓練等給付費収入	36,689,020	37,166,421	△ 477,401
利用者負担金収入	12,000	50,000	△ 38,000
その他の事業収入	8,171,212	9,287,212	△ 1,116,000
補助金事業収入	8,171,212	9,287,212	△ 1,116,000
経常経費寄付金収入	0	10,000	△ 10,000
受取利息配当金収入	0	1,000	△ 1,000
その他の収入	0	330,000	△ 330,000
雑収入	0	20,000	△ 20,000
雑収入	0	20,000	△ 20,000
その他の補助金等収入	0	310,000	△ 310,000
事業活動収入計	55,672,232	56,534,633	△ 862,401
人件費支出	27,116,000	27,356,000	△ 240,000
職員給料支出	13,250,000	13,080,000	170,000
職員賞与支出	2,680,000	3,310,000	△ 630,000
非常勤職員給与支出	8,300,000	7,820,000	480,000
退職給付支出	356,000	356,000	0
法定福利費支出	2,530,000	2,790,000	△ 260,000
事業費支出	3,090,000	3,020,000	70,000
給食費支出	500,000	450,000	50,000
医療品費支出	10,000	10,000	0
保健衛生費支出	250,000	250,000	0
医療費支出	10,000	10,000	0
被服費支出	50,000	50,000	0
教養娯楽費支出	80,000	100,000	△ 20,000
消耗品器具備品支出	100,000	60,000	40,000
保険料支出	80,000	80,000	0
賃借料支出	850,000	850,000	0
教育指導費支出	10,000	10,000	0
葬祭費支出	10,000	10,000	0
車両費支出	40,000	40,000	0
利用者交通費支出	1,100,000	1,100,000	0
事務費支出	2,325,000	2,175,000	150,000
福利厚生費支出	80,000	80,000	0
旅費交通費支出	10,000	20,000	△ 10,000
研修研究費支出	10,000	10,000	0
事務消耗品費支出	180,000	200,000	△ 20,000
印刷製本費支出	12,000	20,000	△ 8,000
水道光熱費支出	552,000	300,000	252,000
修繕費支出	100,000	200,000	△ 100,000
通信運搬費支出	100,000	100,000	0
業務委託費支出	916,000	880,000	36,000
清掃委託費支出	30,000	30,000	0
保守委託費支出	450,000	450,000	0
その他の委託費支出	436,000	400,000	36,000
手数料支出	5,000	5,000	0
土地・建物賃借料支出	360,000	360,000	0
就労支援事業支出	10,800,000	9,520,000	1,280,000
就労支援事業販売原価支出	10,800,000	9,520,000	1,280,000
就労支援事業販売原価支出	10,800,000	9,520,000	1,280,000
事業活動支出計	43,331,000	42,071,000	1,260,000
事業活動資金収支差額	12,341,232	14,463,633	△ 2,122,401
サービス区分間繰入金支出	12,300,000	13,280,000	△ 980,000
その他の活動支出計	12,300,000	13,280,000	△ 980,000
その他の活動資金収支差額	△ 12,300,000	△ 13,280,000	980,000
当期資金収支差額合計	41,232	1,183,633	△ 1,142,401
当期支払資金残高	41,232	1,183,633	△ 1,142,401
当期材料仕入支出	4,086,000	2,826,000	1,260,000
当期材料費支出	4,086,000	2,826,000	1,260,000
利用者工賃支出	3,240,000	3,330,000	△ 90,000
器具什器費支出	20,000	20,000	0
消耗品費支出	895,000	1,100,000	△ 205,000
印刷製本費支出	80,000	80,000	0
水光熱費支出	1,704,000	1,397,000	307,000
燃料費支出	110,000	120,000	△ 10,000
修繕費支出	155,000	155,000	0
通信運搬費支出	20,000	20,000	0
租税公課支出	360,000	360,000	0
手数料支出	120,000	102,000	18,000
諸会費支出	10,000	10,000	0
当期経費支出	3,474,000	3,364,000	110,000
就労支援事業製造原価支出	10,800,000	9,520,000	1,280,000

(明和荘)

科目	予算	前年度予算	増減
就労支援事業収入	2,500,000	2,500,000	0
陶芸・印刷売上高	2,500,000	2,500,000	0
障害福祉サービス等事業収入	39,843,095	41,961,462	△ 2,118,367
自立支援給付費収入	32,422,645	33,523,012	△ 1,100,367
訓練等給付費収入	32,422,645	33,523,012	△ 1,100,367
利用者負担金収入	40,000	50,000	△ 10,000
その他の事業収入	7,380,450	8,388,450	△ 1,008,000
補助金事業収入	7,380,450	8,388,450	△ 1,008,000
経常経費寄付金収入	0	10,000	△ 10,000
その他の収入	0	325,000	△ 325,000
雑収入	0	15,000	△ 15,000
雑収入	0	15,000	△ 15,000
その他の補助金等収入	0	310,000	△ 310,000
事業活動収入計	42,343,095	44,796,462	△ 2,453,367
人件費支出	21,304,000	22,374,000	△ 1,070,000
職員給料支出	13,420,000	13,690,000	△ 270,000
職員賞与支出	2,660,000	3,280,000	△ 620,000
非常勤職員給与支出	2,100,000	2,250,000	△ 150,000
退職給付支出	534,000	534,000	0
法定福利費支出	2,590,000	2,620,000	△ 30,000
事業費支出	2,375,000	2,005,000	370,000
給食費支出	400,000	370,000	30,000
保健衛生費支出	30,000	30,000	0
教養娯楽費支出	450,000	300,000	150,000
燃料費支出	5,000	5,000	0
消耗品器具備品支出	200,000	150,000	50,000
保険料支出	50,000	50,000	0
賃借料支出	200,000	150,000	50,000
教育指導費支出	40,000	50,000	△ 10,000
利用者交通費支出	1,000,000	900,000	100,000
事務費支出	1,284,500	1,045,500	239,000
福利厚生費支出	60,000	80,000	△ 20,000
旅費交通費支出	10,000	10,000	0
研修研究費支出	10,000	5,000	5,000
事務消耗品費支出	20,000	30,000	△ 10,000
印刷製本費支出	20,000	20,000	0
水道光熱費支出	552,000	288,000	264,000
修繕費支出	100,000	100,000	0
通信運搬費支出	85,000	85,000	0
業務委託費支出	422,000	422,000	0
清掃委託費支出	12,000	12,000	0
保守委託費支出	220,000	220,000	0
その他の委託費支出	190,000	190,000	0
手数料支出	2,500	2,500	0
諸会費支出	3,000	3,000	0
就労支援事業支出	2,500,000	2,230,000	270,000
就労支援事業販売原価支出	2,500,000	2,230,000	270,000
就労支援事業販売原価支出	2,500,000	2,230,000	270,000
事業活動支出計	27,463,500	27,654,500	△ 191,000
事業活動資金収支差額	14,879,595	17,141,962	△ 2,262,367
サービス区分間繰入金支出	14,800,000	15,830,000	△ 1,030,000
その他の活動支出計	14,800,000	15,830,000	△ 1,030,000
その他の活動資金収支差額	△ 14,800,000	△ 15,830,000	1,030,000
当期資金収支差額合計	79,595	1,311,962	△ 1,232,367
当期支払資金残高	79,595	1,311,962	△ 1,232,367
当期材料仕入支出	400,000	450,000	△ 50,000
当期材料費支出	400,000	450,000	△ 50,000
利用者工賃支出	1,617,000	1,417,000	200,000
旅費交通費支出	2,000	2,000	0
器具什器費支出	10,000	10,000	0
消耗品費支出	20,000	30,000	△ 10,000
水光熱費支出	360,000	180,000	180,000
修繕費支出	10,000	10,000	0
通信運搬費支出	20,000	25,000	△ 5,000
租税公課支出	20,000	50,000	△ 30,000
手数料支出	35,000	50,000	△ 15,000
諸会費支出	6,000	6,000	0
当期経費支出	483,000	363,000	120,000
就労支援事業製造原価支出	2,500,000	2,230,000	270,000

2023年度 予算書

(つみき)

科目	予算	前年度予算	増減
就労支援事業収入	710,000	624,000	86,000
軽作業売上高	710,000	624,000	86,000
障害福祉サービス等事業収入	13,200,971	12,368,474	832,497
自立支援給付費収入	11,090,771	9,966,774	1,123,997
訓練等給付費収入	11,090,771	9,966,774	1,123,997
利用者負担金収入	1,500	5,000	△ 3,500
その他の事業収入	2,108,700	2,396,700	△ 288,000
補助金事業収入	2,108,700	2,396,700	△ 288,000
その他の収入	0	315,000	△ 315,000
雑収入	0	5,000	△ 5,000
雑収入	0	5,000	△ 5,000
その他の補助金等収入	0	310,000	△ 310,000
事業活動収入計	13,910,971	13,307,474	603,497
人件費支出	7,264,500	7,034,500	230,000
職員給料支出	3,890,000	3,950,000	△ 60,000
職員賞与支出	770,000	950,000	△ 180,000
非常勤職員給与支出	1,810,000	1,300,000	510,000
退職給付支出	44,500	44,500	0
法定福利費支出	750,000	790,000	△ 40,000
事業費支出	607,000	575,000	32,000
給食費支出	110,000	110,000	0
保健衛生費支出	12,000	15,000	△ 3,000
被服費支出	70,000	0	70,000
教養娯楽費支出	50,000	60,000	△ 10,000
消耗品器具備品支出	60,000	70,000	△ 10,000
保険料支出	60,000	50,000	10,000
賃借料支出	70,000	90,000	△ 20,000
教育指導費支出	10,000	10,000	0
利用者交通費支出	165,000	170,000	△ 5,000
事務費支出	603,000	765,000	△ 162,000
福利厚生費支出	20,000	40,000	△ 20,000
旅費交通費支出	4,000	10,000	△ 6,000
研修研究費支出	8,000	10,000	△ 2,000
事務消耗品費支出	50,000	100,000	△ 50,000
印刷製本費支出	4,000	7,000	△ 3,000
水道光熱費支出	90,000	84,000	6,000
修繕費支出	50,000	70,000	△ 20,000
通信運搬費支出	82,000	82,000	0
広報費支出	4,000	10,000	△ 6,000
業務委託費支出	291,000	352,000	△ 61,000
清掃委託費支出	6,000	6,000	0
保守委託費支出	140,000	156,000	△ 16,000
その他の委託費支出	145,000	190,000	△ 45,000
就労支援事業支出	710,000	564,000	146,000
就労支援事業販売原価支出	710,000	564,000	146,000
就労支援事業販売原価支出	710,000	564,000	146,000
事業活動支出計	9,184,500	8,938,500	246,000
事業活動資金収支差額	4,726,471	4,368,974	357,497
サービス区分間繰入金支出	4,700,000	3,960,000	740,000
その他の活動支出計	4,700,000	3,960,000	740,000
その他の活動資金収支差額	△ 4,700,000	△ 3,960,000	△ 740,000
当期資金収支差額合計	26,471	408,974	△ 382,503
当期支払資金残高	26,471	408,974	△ 382,503
当期材料仕入支出	100,000	60,000	40,000
当期材料費支出	100,000	60,000	40,000
利用者工賃支出	270,000	230,000	40,000
器具什器費支出	50,000	40,000	10,000
消耗品費支出	50,000	40,000	10,000
水光熱費支出	180,000	160,000	20,000
修繕費支出	46,000	20,000	26,000
通信運搬費支出	3,000	3,000	0
租税公課支出	2,000	2,000	0
業務委託費支出	9,000	9,000	0
当期経費支出	340,000	274,000	66,000
就労支援事業製造原価支出	710,000	564,000	146,000

2023年度 予算書

(定着)

科目	予算	前年度予算	増減
障害福祉サービス等事業収入	2,095,903	2,309,144	△ 213,241
自立支援給付費収入	2,095,903	2,289,144	△ 193,241
訓練等給付費収入	2,095,903	2,289,144	△ 193,241
利用者負担金収入	0	20,000	△ 20,000
事業活動収入計	2,095,903	2,309,144	△ 213,241
人件費支出	5,544,500	5,714,500	△ 170,000
職員給料支出	3,950,000	3,950,000	0
職員賞与支出	790,000	970,000	△ 180,000
退職給付支出	44,500	44,500	0
法定福利費支出	760,000	750,000	10,000
事務費支出	50,000	50,000	0
福利厚生費支出	13,000	13,000	0
旅費交通費支出	15,000	15,000	0
研修研究費支出	15,000	15,000	0
事務消耗品費支出	2,000	2,000	0
手数料支出	5,000	5,000	0
事業活動支出計	5,594,500	5,764,500	△ 170,000
事業活動資金収支差額	△ 3,498,597	△ 3,455,356	△ 43,241
サービス区分間繰入金収入	3,500,000	3,470,000	30,000
その他の活動収入計	3,500,000	3,470,000	30,000
その他の活動資金収支差額	3,500,000	3,470,000	30,000
当期資金収支差額合計	1,403	14,644	△ 13,241
当期支払資金残高	1,403	14,644	△ 13,241

(ビギン)

科目	予算	前年度予算	増減
障害福祉サービス等事業収入	9,246,000	8,406,000	840,000
自立支援給付費収入	9,246,000	8,406,000	840,000
地域相談支援給付費収入	606,000	506,000	100,000
計画相談支援給付費収入	8,640,000	7,900,000	740,000
事業活動収入計	9,246,000	8,406,000	840,000
人件費支出	7,891,250	6,174,500	1,716,750
職員給料支出	5,550,000	4,250,000	1,300,000
職員賞与支出	1,150,000	1,040,000	110,000
退職給付支出	111,250	44,500	66,750
法定福利費支出	1,080,000	840,000	240,000
事業費支出	170,000	260,000	△ 90,000
燃料費支出	0	10,000	△ 10,000
消耗品器具備品支出	50,000	50,000	0
賃借料支出	120,000	200,000	△ 80,000
事務費支出	235,000	295,000	△ 60,000
福利厚生費支出	70,000	15,000	55,000
旅費交通費支出	60,000	70,000	△ 10,000
事務消耗品費支出	0	10,000	△ 10,000
印刷製本費支出	45,000	45,000	0
修繕費支出	0	50,000	△ 50,000
通信運搬費支出	60,000	100,000	△ 40,000
手数料支出	0	5,000	△ 5,000
事業活動支出計	8,296,250	6,729,500	1,566,750
事業活動資金収支差額	949,750	1,676,500	△ 726,750
サービス区分間繰入金支出	900,000	1,630,000	△ 730,000
その他の活動支出計	900,000	1,630,000	△ 730,000
その他の活動資金収支差額	△ 900,000	△ 1,630,000	730,000
当期資金収支差額合計	49,750	46,500	3,250
当期支払資金残高	49,750	46,500	3,250

2023年度 予算書

(野の花)

科目	予算	前年度予算	増減
医療事業収入	28,580,000	30,740,000	△ 2,160,000
訪問看護療養費収入	28,080,000	30,240,000	△ 2,160,000
訪問看護基本利用料収入	500,000	500,000	0
訪問看護基本利用料収入	500,000	500,000	0
受取利息配当金収入	0	1,000	△ 1,000
その他の収入	600,000	600,000	0
雑収入	600,000	600,000	0
雑収入	600,000	600,000	0
事業活動収入計	29,180,000	31,341,000	△ 2,161,000
人件費支出	23,430,500	24,650,500	△ 1,220,000
職員給料支出	12,060,000	12,430,000	△ 370,000
職員賞与支出	2,660,000	3,290,000	△ 630,000
非常勤職員給与支出	5,930,000	5,600,000	330,000
退職給付支出	400,500	400,500	0
法定福利費支出	2,380,000	2,930,000	△ 550,000
事業費支出	1,793,640	1,775,640	18,000
保健衛生費支出	60,000	60,000	0
燃料費支出	230,000	230,000	0
消耗品器具備品支出	10,000	10,000	0
保険料支出	120,000	102,000	18,000
賃借料支出	1,363,640	1,363,640	0
車両費支出	10,000	10,000	0
事務費支出	2,497,820	2,243,400	254,420
福利厚生費支出	80,000	80,000	0
職員被服費支出	60,000	60,000	0
旅費交通費支出	30,000	30,000	0
研修研究費支出	40,000	40,000	0
事務消耗品費支出	80,000	80,000	0
印刷製本費支出	40,000	40,000	0
水道光熱費支出	360,000	100,000	260,000
修繕費支出	10,000	10,000	0
通信運搬費支出	320,000	320,000	0
業務委託費支出	208,000	208,000	0
清掃委託費支出	6,000	6,000	0
保守委託費支出	36,000	36,000	0
その他の委託費支出	166,000	166,000	0
手数料支出	5,000	5,000	0
土地・建物賃借料支出	1,159,000	1,189,000	△ 30,000
租税公課支出	92,820	71,400	21,420
諸会費支出	13,000	10,000	3,000
事業活動支出計	27,721,960	28,669,540	△ 947,580
事業活動資金収支差額	1,458,040	2,671,460	△ 1,213,420
サービス区分間繰入金支出	1,400,000	2,620,000	△ 1,220,000
その他の活動支出計	1,400,000	2,620,000	△ 1,220,000
その他の活動資金収支差額	△ 1,400,000	△ 2,620,000	1,220,000
当期資金収支差額合計	58,040	51,460	6,580
当期支払資金残高	58,040	51,460	6,580

2023年度 予算書

(あいむ)

科目	予算	前年度予算	増減
障害福祉サービス等事業収入	35,559,686	33,187,000	2,372,686
自立支援給付費収入	33,649,486	31,288,800	2,360,686
訓練等給付費収入	33,649,486	31,288,800	2,360,686
特定費用収入	462,000	450,000	12,000
その他の事業収入	1,448,200	1,448,200	0
その他の事業収入	1,448,200	1,448,200	0
その他の収入	5,000	5,000	0
雑収入	5,000	5,000	0
雑収入	5,000	5,000	0
事業活動収入計	35,564,686	33,192,000	2,372,686
人件費支出	12,169,000	12,789,000	△ 620,000
職員給料支出	8,200,000	8,460,000	△ 260,000
職員賞与支出	1,680,000	2,070,000	△ 390,000
非常勤職員給与支出	600,000	600,000	0
退職給付支出	89,000	89,000	0
法定福利費支出	1,600,000	1,570,000	30,000
事業費支出	911,000	699,000	212,000
医療品費支出	5,000	6,000	△ 1,000
保健衛生費支出	60,000	34,000	26,000
教養娯楽費支出	250,000	180,000	70,000
日用品費支出	36,000	46,000	△ 10,000
消耗品器具備品支出	100,000	80,000	20,000
保険料支出	295,000	143,000	152,000
賃借料支出	145,000	190,000	△ 45,000
葬祭費支出	20,000	20,000	0
事務費支出	12,536,000	12,904,000	△ 368,000
福利厚生費支出	30,000	30,000	0
旅費交通費支出	25,000	20,000	5,000
研修研究費支出	15,000	10,000	5,000
事務消耗品費支出	90,000	50,000	40,000
印刷製本費支出	5,000	10,000	△ 5,000
水道光熱費支出	234,000	230,000	4,000
修繕費支出	250,000	200,000	50,000
通信運搬費支出	237,000	230,000	7,000
業務委託費支出	756,000	1,220,000	△ 464,000
医療委託費支出	600,000	600,000	0
その他の委託費支出	156,000	620,000	△ 464,000
手数料支出	5,000	10,000	△ 5,000
土地・建物賃借料支出	10,884,000	10,884,000	0
渉外費支出	5,000	10,000	△ 5,000
事業活動支出計	25,616,000	26,392,000	△ 776,000
事業活動資金収支差額	9,948,686	6,800,000	3,148,686
サービス区分間繰入金支出	9,900,000	6,800,000	3,100,000
その他の活動支出計	9,900,000	6,800,000	3,100,000
その他の活動資金収支差額	△ 9,900,000	△ 6,800,000	△ 3,100,000
当期資金収支差額合計	48,686	0	48,686
当期支払資金残高	48,686	0	48,686

2023年度 予算書

(センター)

科目	予算	前年度予算	増減
障害福祉サービス等事業収入	35,822,712	36,015,592	△ 192,880
その他の事業収入	35,822,712	36,015,592	△ 192,880
受託事業収入	35,822,712	36,015,592	△ 192,880
受取利息配当金収入	0	1,000	△ 1,000
その他の収入	0	1,000	△ 1,000
雑収入	0	1,000	△ 1,000
雑収入	0	1,000	△ 1,000
事業活動収入計	35,822,712	36,017,592	△ 194,880
人件費支出	29,605,750	30,672,500	△ 1,066,750
職員給料支出	10,720,000	9,230,000	1,490,000
職員賞与支出	2,140,000	2,240,000	△ 100,000
非常勤職員給与支出	14,580,000	15,300,000	△ 720,000
退職給付支出	155,750	222,500	△ 66,750
法定福利費支出	2,010,000	3,680,000	△ 1,670,000
事業費支出	1,175,000	1,205,000	△ 30,000
燃料費支出	0	10,000	△ 10,000
消耗品器具備品支出	0	20,000	△ 20,000
保険料支出	25,000	25,000	0
賃借料支出	1,150,000	1,150,000	0
事務費支出	8,725,000	8,740,000	△ 15,000
福利厚生費支出	60,000	90,000	△ 30,000
旅費交通費支出	100,000	130,000	△ 30,000
事務消耗品費支出	60,000	60,000	0
印刷製本費支出	60,000	65,000	△ 5,000
水道光熱費支出	350,000	350,000	0
修繕費支出	30,000	30,000	0
通信運搬費支出	800,000	700,000	100,000
会議費支出	10,000	10,000	0
業務委託費支出	450,000	500,000	△ 50,000
その他の委託費支出	450,000	500,000	△ 50,000
手数料支出	5,000	5,000	0
土地・建物賃借料支出	6,800,000	6,800,000	0
事業活動支出計	39,505,750	40,617,500	△ 1,111,750
事業活動資金収支差額	△ 3,683,038	△ 4,599,908	916,870
サービス区分間繰入金収入	3,690,000	4,690,000	△ 1,000,000
その他の活動収入計	3,690,000	4,690,000	△ 1,000,000
その他の活動資金収支差額	3,690,000	4,690,000	△ 1,000,000
当期資金収支差額合計	6,962	90,092	△ 83,130
当期支払資金残高	6,962	90,092	△ 83,130



小麦の家だより 春号



【営業時間】

月・木	11:30~19:00
火・金	10:30~19:00
水	13:00~16:00

水曜日は前日パンをお安く販売しております。

*土・日・祝日は、お休み致します。
(他、不定休もあります。)

☎ お電話でもご注文を承ります。お気軽に
お申し付けください ☎
☎ 042-727-7305 ☎

小麦の家のパンは遠赤外線を多量に発生する溶岩から作られた石釜で焼き上げました。



新商品・季節限定パンのご案内



<さくらあんぱん> 季節限定 ¥150

生地に桜の葉っぱを練りこみ、中に上品なさくらあんを包みました。アクセントに桜の花びらが乗っており、春を感じる一品です。



<ダイヤモンド> ¥200

ダイヤモンドとはフランス語で「ダイヤモンド」を意味します。クッキーの周りに付けるグラニュー糖がキラキラしている様子から、その名前がついたと言われています。バニラ・抹茶・チョコの3種ご用意しております。サクサクのクッキーに、周りのグラニュー糖が程良い甘さを引き立てます。



<スノーボール> ¥200

丸く焼いたクッキー生地に粉砂糖をまぶし、雪の玉に見立てたお菓子です。サクサクと口の中でほどけていきます。





小麦の家だより 夏号



【営業時間】

月・木 11:30~19:00
火・金 10:30~19:00
水 13:00~16:00

水曜日は前日パンをお安く販売しております。

*土・日・祝日は、お休み致します。
(他、不定休もあります。)

☎お電話でもご注文を承ります。お気軽に

お申し付けください ☎

☎ 042-727-7305 ☎



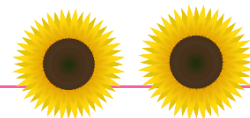
小麦の家のパンは、**遠赤外線**を多量に発生する溶岩から作られた石釜で焼き上げました。

<こむぱんニュース!!>



NEW!!

お店のテントがリニューアル
しました!こむぱんちゃんが
皆さまをお出迎えます♪
入口には色とりどりのお花を
飾っています。季節によって
変化するお花もお楽しみ下さ
い!



※小麦の家パン価格変更のご案内

大変心苦しい決断ではありますが、小麦の高騰が続いており、小麦の家もパンの値上げを実施せざるを得ない状況となりました。つきましては**7月7日(木)**より一部の商品の価格を変更させていただきます。皆さまにはご迷惑をお掛けする形となり申し訳ありません。今後も定期的にパン祭りや、スコーン祭り等イベントの開催を検討しております。心を込めて美味しいパンを皆様にお届けしていきたいと思っておりますので、今後ともよろしくごお願い致します。

トマトハウス 春号



SDGs 取り組み

近年地球環境、気候変動の問題に意識が向いている社会になりつつ、「海洋プラスチックごみ」による環境汚染もあげられ、注目を浴びているのが「紙」「モールド」などを使ったエコ素材。トマトハウスでも私たちが出来る取り組みとは何か？以前使っていたビニール袋をエコバックで配達したり、食品ロスを少なくしたりしてきました。そしてさらにお弁当箱にも取り組めないかと考え、

3/28 から外向きのお客様のお弁当箱を

プラスチック→紙素材のランチ BOXに変更いたしました。

ポイント① 耐水、耐油に優れた特殊紙を使用、直接食品を入れても安全！

ポイント② プラスチックを削減し、環境にやさしい！



♡おしゃれに変身♡

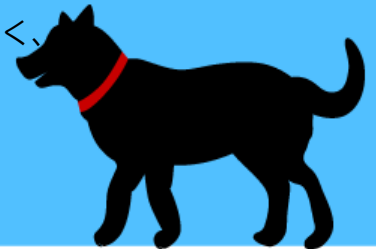
100%自然素材のペットフード扱っています

トマトハウスでは昨年の秋ごろからペットフードをB型のノーマライゼーションKより愛犬・愛猫の手作りおやつとして扱うように致しました。

ヘルシーで高タンパク質（牛肉の2倍、脂質は1/10）で筋肉増強な鹿肉ジャーキー！！
珍しいヤギミルクのクッキー等消化がスムーズでお腹をこわしにくく、

ワンちゃん、ネコちゃんもとても喜ぶ。

☆☆是非一度お試しください。☆☆



プレミアムクッキー・ヤギミルク ¥280

ジャーキー 3種 各¥500

(鹿・レバー&ハツ・とりとヤギミルク)

待っているよ♡



TOMATO HOUSE 夏号

価格改定のお知らせ

食品の原料は年々高騰し続け、「値上げ」という言葉をよく耳にするようになりました。主に世界的な人口増加による需要増や、原油高、地球温暖化による干ばつ、天候不順による穀物相場の上昇などが理由で、更に原油価格の高騰による物流コストの上昇、円高による輸入コストの増大、コロナ禍による生産体制の縮小、ロシア、ウクライナ情勢の影響など様々な要因が挙げられます。

その中トマトハウスでも仕入れ価格が上がり、利益を削って何とか踏み止まってきたものの、とうとう値上げに踏み切らざるを得なくなってきたのが実情です。

いつもご利用いただいている皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、一部の価格改定を行わせていただきます。

2022.7.1～

日替わりランチ 820円 → 850円

ケーキ付ランチ 970円 → 1000円

製菓

クッキー大 各種 320円 → 350円

小 各種 130円 → 150円

今後もサービス向上に努めてまいる所存ですので、変わらぬご愛顧のほどよろしくお願いたします。

暑さに負けない健康づくり ～夏バテ対策～

近年世界中異常気象が起こり、年々気温の上昇がみられます。日本でも毎年記録的な暑さが発生して熱中症で命を落とすことも出てきています。

暑さに負けない体力づくりはどのような対策をされていますか？

健康な毎日を送るにはまず免疫力を上げる日常生活を送ってみてはいかがでしょうか？

負けない免疫力4つのポイント

- ① 適度な運動と入浴
- ② 質の良い睡眠
- ③ 食事に気を配り腸内環境を整える
- ④ 笑顔で過ごす

4つのポイントを
押さえて
免疫力を高めよ



トマトハウスのお弁当はタンパク質、ミネラル、ビタミンの入ったバランスのとれた食事ができます。しっかり食べて暑い夏場を乗り切りましょう！31



明和荘タイムスのページをご覧になっていただき、ありがとうございます。

今年は春先から暑い日が多く、本格的に夏の辛い暑さを感じる季節になりましたが、その暑さにも負けずに、作業にレクに明和荘は盛り上がっています。コロナのためになかなかレクができない日が続きましたが、今年は「花見」や「猫カフェ」など外出のレクも実施しており、今後も安全に配慮しながら、少しずつ作業・レクの幅を広げていきたいと思っています★



むげんやき 夢幻焼

明和荘タイムス独自の焼き物です。信楽焼の土を独自の配合でブレンドした土で作った陶器です。一つ一つ手作業で作っているため、色形が同じ陶器は二つとありません。その個性のある陶器をぜひお楽しみください!



明和荘タイムス利用者による作品紹介 『猫皿』

明和荘の定番商品「猫皿」を紹介します。

明和荘の基本になっているお皿です。もう何年も作ってきているので、作り方を教えることもできるくらい分かっています。キレイに作るために「型はめ」の作業を特に気を付けています。お皿として使ったり、飾ったり、気軽にいろいろな使い方をしてもらえると良いと思います。



【明和荘製作陶器の主な委託販売先】

- KURUMIRU 東京都庁店
- KURUMIRU 伊勢丹立川店
- KURUMIRU 丸井錦糸町店
- 名産品の店 町田駅前店「心和」
- 町田ツーリストギャラリー「ぽっぽ町田」
- 町田ダリア園

【夏のイベント予定】

- 7月6日(水) 町田市庁舎出店販売に参加
- 7月23日(土) まちだハッピー夏まつりに出店予定
- 7月28日(木) 子ども陶芸体験教室の実施
- 8月24日(水) 町田市庁舎出店販売に参加予定
- 9月町田祥雲寺の寺フェスに出店予定

※コロナの状況や天候などにより変わる可能性があります

【利用者コラム】

『 明和荘タイムスの掃除について 』

今回は、明和荘タイムスの掃除について書きたいと思っています。明和荘タイムスの利用者は、毎日朝と作業終わりの時に掃除をしています。掃除場所は4階、5階のトイレ、階段、5階ホール、静養室と台所などです。

廊下は、掃除機、モップで掃除をします。トイレは、雑巾、モップでやります。静養室は、掃除機と雑巾。台所は、ほうきとモップで掃除します。その他、水道の蛇口や取っ手など、人が触る場所は消毒をしています。どの掃除場所も職員が必ず一人付き、確認をします。

掃除する場所は、じゃんけんで決めます。静養室の掃除はあまり汚れていないので、静養室掃除の担当になった時はラッキーです。逆にトイレ掃除の担当になった時は、大変なのでがっかりします。その他、同じ建物内の他事業所の依頼で、階段掃除をやったり、外駐車場の掃除もやっています。

掃除は大変で少し面倒くさい気もするので、たまには清掃業者さんをお願いしてもいいのかなと思います。訓練の一環としてみんなががんばっています。



明和荘タイムス Kさん

印刷・陶芸部門 明和荘タイムス 春号



明和荘タイムスのページをご覧になっていただき、ありがとうございます。

ポカポカと暖かい日差しを感じるが増え、外出したくなるような気候になりました。同時に花粉が辛さを増す時期ですが、コロナにも花粉症にも負けず春の暖かさの中、明和荘ではみんな日々の作業を頑張っています。今年度はコロナがおさまって、外出をしたり、みんなで遊んだり、レクをたくさんできるといいな、と願うばかりです。



明和荘製作陶器の主な委託販売先

- KURUMIRU 東京都庁店 ● 名産品の店 町田駅前店「心和」
- KURUMIRU 伊勢丹立川店 ● 町田ツーリストギャラリー「ぽっぽ町田」
- KURUMIRU 丸井錦糸町店 ● 町田ダリア園

※明和荘のある原町田スクエア内のパン屋さん「小麦の家」、喫茶「杜舞人」にも置かせていただいています!



明和荘タイムスの作品介绍 『カエル皿』

僕は明和荘で作っている「カエル皿」を紹介します。

明和荘で作っているカエル皿は、茶色の物もありますが、やっぱり緑色がカエルらしくて良いと思います。形を整える「削り」の作業の時は、目のところが割れやすいので気を付けています。お皿なので食べ物をのせてもいいですが、飾るだけでも良いと思います。人気のお皿なので、作りがいがあります!!

《利用者 F さん》



むげんやき 夢幻焼

明和荘タイムス独自の焼き物です。信楽焼の土を独自の配合でブレンドした土で作った陶器です。一つ一つ手作業で作っているため、色形が同じ陶器は二つとありません。その個性のある陶器をぜひお楽しみください!



【利用者コラム】

『明和荘タイムスに1年通って』

この3月で、明和荘タイムスに通い始めてちょうど一年になります。

私は元々、別のB型の作業所に通っていたのですが、「作る事」に興味があるので、作業所でそういう事ができないかと思いインターネットで探してみた所、こちらの作業所が見つかりました。2020年8月に見学、9月に陶芸の体験をしました。定員がいっぱいという事で待つ事になり、その後2021年3月から通い始める事になりました。現在は2か所の作業所を併用して利用しています。この1年を振り返ってみたいと思います。

<陶芸>

陶芸では、製作（お皿や箸置きの形成。粘土を伸ばして形に切り取って型にはめる）と、削り（製作したもののふちを削って丸くする）を中心に、絵付け、底取り、撥水剤塗りなどを行いました。「作る事を仕事にする」という事は、中学生の頃からの夢だったこともあり、（福祉就労という形ではあります）憧れが現実になったことで気持ちが上ずってしまって、半年くらいは自分が何をしているのか分からないような状態でした（笑）。慣れてくるうちに、「あんなに憧れていた事でも面倒に感じたりする事もあるものだな」等と当たり前のことを知りつつあります（笑）。現在、作業日が週1回なので、なかなか感覚として作業を覚えられず、そこは少し残念なのですが、作る事は夢中になりますし、集中して作業を行う事ができていると感じています。2時間の作業に必ず15分の休憩があるのもありがたいです。

<印刷>

印刷では、印刷機を使った印刷、化粧品・健康食品のピッキングや梱包など、印刷したものの検品、その他軽作業（印刷物の折り、丁合、封入、封かん、宛名シール貼り、梱包材のカットなど）を行いました。少しずつ慣れてくるうちに、意外と軽作業は性分に合っている感じがするようになりました。名前こそ軽作業ですが、意外と気を付けるポイントがいくつもあって気が抜けません（笑）。丁寧に作業をするように心掛けています。こちらでも2時間の作業に必ず15分休憩があり、疲れにくいように工夫されていると感じます。あとこれは陶芸でもそうなのですが、職員さんがとても親切に接してくれるので、いつもすごく励みになっています。

<日々のつれづれ 散歩>

お休みの日に散歩をしています。
健康のためと気分転換のために45分ほど歩きます。
駅と逆方向に歩くと10分ほどで畑ばかりの所にでられるのですが、空が広く見渡せ、空気ものんびりしていて気持ちがいいです。
春は歩くのにはいい季節だと思います。



<日々のつれづれ ファミレス>

ファミレスでスイーツを食べることはまっています。
ファミレスの雰囲気も甘いものも大好きなので、この組み合わせは最強です。ドリンクバーを何杯もおかわりしながら、読書をしたり、日々思うことを書き連ねたりして過ごしています。
スイーツは、和、洋どちらも大好きなので、メニューをほぼコンプリートしてしまっています（笑）。食べ過ぎに注意しないとあと、少し思っています。





～軽作業部門 つみきの庭 春号～

コメントの noraproject2018 で管理している畑に不定期で出掛け、収穫や雑草取りを行っています
*Instagramやっています「noraproject2018」で検索☆

今回は「つみきの庭」の紹介☆



←パン部門と弁当・喫茶部門で着ているユニフォームの洗濯されたものを干す作業をしています。こちらはシャツです。サイズ別に干します。他にはエプロン・帽子も干しています。きれいに干して、気持ちよく着ていただきたいと思っています。

こちらは休憩室です。→
皆さんゆっくり過ごされています。



←コメント会館内の至る所にある消毒液、キンギョソウが彩を添えています。



←原町田スクエアでは利用されている方向けに第4土曜日に開所してワークショップなどを行っています。こちらはつみきの利用者 Oさんが2/26に参加して作ったペンダントです。「木のビーズもペンダントも豪華で、こんなにいい物をもらえるなんてうれしかったです」と話されていました。



←「つみきの庭」で製作している「小麦の家」の「komupan ちゃん」の紙袋。





～軽作業部門 つみきの庭 夏号～



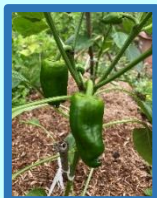
ゴデチア

コメットの noraproject2018 で管理している畑に不定期で出掛け、収穫や雑草取りを行っています
*Instagramやっています「noraproject2018」で検索☆



←「コメット」という名のアジサイ☆
花びらが星の形をしています。

ビワの実を収穫しました→
「つみきの庭」で作ったビワを保護する袋に
入れて育ちました。



←利用者の方が摘み取ってくれたキンセンカは
コメット会館内に彩りを添えます。

コメット会館入口を飾るためのプランターに
利用者の方が花の苗を植えています。→



～原町田スクエアでは利用者の方向けに第4土曜日に開所して

ワークショップなどを行っています～



←4/23 写真立てづくり

雑誌の切り抜きや写真をコラージュして部屋に飾っている。
やりながら他部門の人の声を聞いて楽しかった (Fさん)。

5/28 パステルアート教室→

自己流でやったことはあったが、やり方を
教えてもらえて楽しかった (Fさん)。



社会福祉法人コメント

(福祉事業の部)

- 多機能事業所「原町田スクエア」(就労移行支援・就労継続支援 B 型・生活訓練)
 - パン部門:小麦の家 TEL042-727-7305 FAX042-727-7399
E-mail komugi@leaf.ocn.ne.jp
 - 弁当・喫茶部門:トマトハウス TEL042-728-9779 FAX042-732-5516
E-mail tomato99@oak.ocn.ne.jp
 - 印刷・陶芸部門:明和荘タイムス TEL042-726-9849 FAX042-732-5515
E-mail meiwaso@leaf.ocn.ne.jp

- 町田相談支援センター「ビギン」 TEL042-785-4515 FAX042-726-5389
E-mail comet.bigin@comet.sakuraweb.com

- 共同生活援助事業所「あいむ」 TEL・FAX042-851-9603
E-mail aim@machida-comet.jp

(公益事業の部)

- 訪問看護・野の花ステーション
(指定介護予防訪問看護事業) TEL・FAX042-728-0159
E-mail nonohana@comet.sakuraweb.com

- 町田市町田地域
障がい者支援センター TEL042-709-1301 FAX042-709-1302
(町田市委託事業) E-mail msc.machida@machida-comet.jp

発行所 障害者団体定期刊行物協会

〒157-0073 東京都世田谷区祖師谷 3-1-17 ヴェルドゥーラ祖師谷 102 号室

定価 100 円

編集者 社会福祉法人コメント

〒194-0013 東京都町田市原町田 5 -4 -19